

## 各界から応援メッセージをいただきました！



### 桑原さんに大いに期待！

前岩手県知事・元総務大臣 増田 寛也 氏

この閉塞した日本を打開するには若い力が必要です。桑原さんが町長になれば、津南町への注目度が格段に高まり、津南町にとって大きなプラスになることでしょう。私のゼミ生の頃から素晴らしい活躍をしていた桑原さんに、大いに期待しています。私も、精一杯支えています。



### 田中先生に学び培った人脈を津南町に使っていただきたい

元 田中角栄氏秘書 朝賀 昭 氏

学生時代からよく知っていた桑原悠さんを全力で応援します。この度の決意を伺い、私が田中先生に学び、50年以上にわたり培った地方・中央の人脈を津南町の人々の為に使っていただきたいと思いました。中央からも出来る限りのお手伝いをしていきます。



### 希望の旗を掲げ、未来を拓く女性リーダーに！

株式会社きものアイ 代表取締役 吉澤 政敏 氏

桑原悠、起つ！の報に接し、大学の先輩として、激励の言葉を贈らせて頂きます。津南町も様々な問題を抱え、簡単には明るい将来を描けるとは思いません。しかし、桑原さんがドラクロワが描いた女性リーダーの如く、希望の旗を掲げ、皆を励まし、未来を拓くものと信じています。



### こんなに熱くてワクワクする首長、日本中どこ探してもいません！

雪の日舎 代表 佐藤可奈子 氏

待ったなしの地域課題をダイナミックに解決してゆくには、アイデア力とチャレンジする度胸、そして触媒となれる人間性が必要です。悠さんはそれができる人です。そしてその存在が若手に勇気をくれます！足りない経験は、みんなで補い合えます。こんなに熱くてワクワクする首長、日本中どこ探してもいません！津南はチャレンジできるのか、きっと日本中が見ています。心より応援いたします！

未来をつくる子どもたちのために  
いま、立ちあがろう。

希望と愛  
参加できる  
まちづくり

# 桑原はるか



# 桑原はるかが描く、津南町第二幕！ 「成熟のステージ」へ ぐっと前に進める政策



1955年(昭和30年)、6か村が合併して津南町ができました。あれから60年。日本社会全体が高度経済成長を起点とする拡大路線から、成熟のステージに移行しています。成熟とはひとことでいえば、これまで培ってきた資産を最大限に活かしながら、安定した社会をつくることです。1万年間ここで安定した社会を続けた縄文にいまこそ習い、津南の先人が残してくれた資産を活かして、津南町第二幕、成熟のステージを目指しましょう。

そのためのまちづくりのキーワードは、「希望」と「愛」、そして「参加」です。希望とは未来への原動力。愛とは、老若男女が安心して暮らせるためのしっかりした支え。そして成熟のステージでは、町民のみなさんの参加が欠かせません。みんなの力で津南町をぐっと前へ。未来をつくる子どもたちのために、いま立ち上がりましょう！

## 希望のまちづくり

### 大も小も共存共栄、儲かる農業

- ◆現場に精通した農業支援人材を町に置き、生産者が核となる産地づくりをサポートします。
- ◆生産者がまとまって出資し法人を作るときは、相談に乗り、必要な支援をします。
- ◆未整備の水田の基盤整備を農家負担ほぼゼロで行います。
- ◆気候変動を重大にとらえ、気象情報の活用、新たな品種の研究・導入をサポートします。
- ◆東京オリンピック・パラリンピック後、海外のお客が増えます。生産者と宿泊施設・飲食店の間の地消地産の取り組み、生産者の顔が見える取り組みをサポートします。

### 津南町独自の価値である「文化」を観光資源に

- ◆町長直轄部局を創設し、「雪国文化」と「縄文文化」を軸に、町の洗練度アップを進めます。農林産物の販売促進、国内外の観光誘客増加、UIターン者増加、企業への採用希望者増加につなげます。

### 商工業を積極応援！

#### 女性も若者も安定した収入の道確保

- ◆商工業のみなさんと定期的な話し合いの場を設け、設備投資や人材確保など必要な支援をします。
- ◆IT・先端技術の学習機会を支援し、年単位で人材を育成し、女性も若者も安定した収入が得られる道をつけます。

## 愛あるまちづくり

### 安心できる質の高い地域医療・介護

- ◆町立津南病院の常勤医師を増やし、必要な診療科の維持、十日町市から北信をカバーする救急の維持、病院組織全体の活性化、さらに経営改善を進めます。
- ◆訪問看護を24時間体制にし、いつでも相談に乗れる切れ目のない医療・介護のかたちを作ります。
- ◆身近な介護サービスを町民のみなさんから知っていただくとともに、介護度の低い方々の居場所を確保します。

### 子どもの育ちを家庭や地域とともに全力支援

- ◆新保育園を建設する方向で進め、待機児童対策に取り組みます。
- ◆児童・生徒の学習意欲や学力の格差に対し、学習サポートを行い、地域で心理的なつながりを持ち、生きやすい地域づくりを進めます。
- ◆子育て中の親たちが育児中にホッとできる場づくり(カフェ)を進めます。
- ◆預け合いの仕組みを町民の協力を得てつくり、新規就農者など核家族のニーズに応えます。

## 参加できるまちづくり

### 中心市街地の活性化

- ◆商店街の空き店舗を借り上げ、多様な町民が交流できる拠点としての活用を公募し、起業を支援します。

### 「関係人口」の拡充

- ◆津南サポーター(第二町民制度)を導入し、将来にわたって津南町とつながる人を増やします。

### 観光地域づくり

- ◆国が観光戦略の柱として推し進める日本版DMOの登録を支援します。観光そのものを目的とするのではなく、子どもや老人、若者など多様な町民が笑顔になれる地域づくりのために、観光を活用します。

### ここで暮らすためのインフラ整備に果敢に挑戦

- ◆湯沢方面にもっと安全に、もっと近く、もっと多くの人々が往来できるように国道353号十二峠新トンネル開削に向け、果敢に挑戦します。
- ◆上越魚沼地域振興快速道路の早期着工に向け、力を入れます。魚沼基幹病院へのアクセス向上や観光客の周遊増につなげます。